

デニーさんの勝利で、辺野古新基地建設はストップを

辺野古土砂北九州・ミニニュース

辺野古埋め立て土砂搬出反対北九州連絡協議会《2018年9月28日・No65》
連絡先…森下 090-9495-3902 南川 090-2853-7116 八記 080-1730-8895



居てもたってもいられない…メール・手紙・電話で 当会事務局に寄せられる、デニー勝利への思い

30日の知事選投票日が近づいてきました。会員の皆さんからは、カンパをはじめ、メール・手紙・電話で、「1押しも2押しもお願いします」「落ち着かない。デニーさんの勝利を願っている」など、辺野古土砂北九州の事務局にも、いろいろな思いが寄せられています。そんな中、会員の篠田澄さんが、選挙の応援から帰ってきたと聞きましたので、急きょ文書を寄せてもらいました。ご紹介します。

8000人と手つなぎ誓ったデニー勝利 5日間フルに頑張りました

小倉南区 篠田 澄

翁長雄志さんの志を継ぐ玉城デニーさんの応援に沖縄に行きたいと、心底思っておられることでしょう。私はそのことを知っています。

私は、「あのコバルトブルーの美しい海・漁を生業としている人・埋め立てて200年も使える軍事基地建設NO・自然を壊すな」の思いを持ち続けていました。前回の県知事選挙の時に選挙ボランティアに行き、民泊させていただきました。その時、大戦末期の6月、本土の捨て石とされ4人に1人の命が奪われたこと。王朝の歴史がある首里城も、跡かたなく破壊されたことなど、多くの犠牲の歴史をお聞きました。選挙中の翁長雄志さんは、声高ではなく、冷静に聴衆に訴える姿に震えました。しかし、知事になり、目に余る日本政府の対応が身体を蝕んだのだと思わざるを得ません。

今回の選挙は自民・公明・維新・小池百合子都知事など一丸となっています。

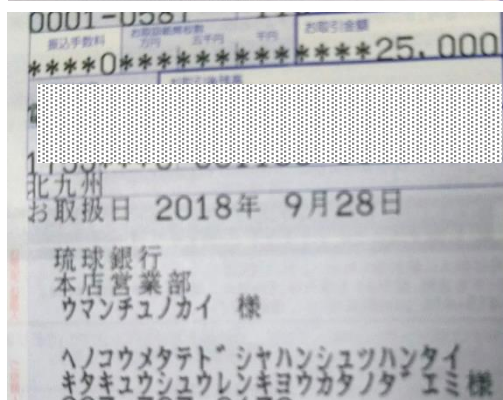
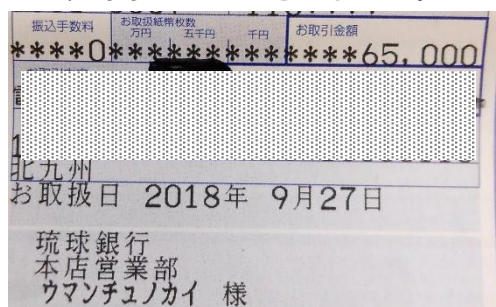
9月22日の「玉城デニー必勝うまんちゅ大集会」に、8000人が雨の中参加。

翁長雄志さんの妻・樹子さんは、急逝後49日を前に、悲しみをこらえて訴えました(裏面に掲載)。雨が激しく降り、びしょぬれ。「翁長は雨男だった」と樹子さんは皆さんを励ましてくれました。隣の人と手を握りその手を頑張ろうと振りました。

私は、集会参加の他、首里城周辺でのピラ配り・夕方6時からはお帰りのスタンディング等々、泣いたり怖い顔をしたりの4泊5日を、フルに頑張りました。

知事選カンパ 9万円を 振り込みました

みなさんから寄せられた沖縄知事選へのカンパを、デニーさんの選挙母体「ひやみかちうまんちゅの会」に、9月26日に6万5千円、9月27日に2万5千円の合計9万円(25名分)を振り込みました。みなさん、ありがとうございました。



みなさんのカンパを振り込みました

県民を愚弄する日本政府 負ける訳にいかない

9.22「オール沖縄」大集会

故・翁長知事の妻 樹子さんが訴え

泣かずにしゃべれる自信がありません。本当にたくさんの方に支えていただいて必死に頑張りましたが、(翁長雄志は) 8月8日に急逝いたしました。ひと月半になります。正直、翁長が亡くなって、頭の中では理解しているつもりなのに、心がなかなか追いつきません。洗濯物を畳んでいるだとか、ご飯を出したときに突然、「あっそうだパパ」って顔を上げちゃうんですね。

そしたら遺影の翁長がいつも笑っているの。「ばかだなあ君は」って言って。翁長が恋しいです。あの笑顔がもう一度見たい。あの笑い声がもう一度聞きたい。でも、かなわない。

この選挙は正直言って翁長がいつも言っていたように、みんな同じウチナーンチュ(沖縄の人)だから、みんな一生懸命考えてみんなが出した結論はもうそういうことなんだということで、私は今回、本当は静かに皆さん県民の一人ひとりの方が出す結論を待とうと思っていました。

ところが、日本政府の方のなさることがあまりにもひどいから、たった140万人の(日本の)1%しかない沖縄県民に、「オールジャパン」と称して、政府の権力を全て行使して、私たち沖縄県民をまるで愚弄(ぐろう)するように押しつぶそうとする。民意を押しつぶそうとする。何なんですかこれは。

こんなふうに出てくるというのは正直、とても躊躇(ちゅうちょ)しました。でももう、何だか翁長が「もう仕方がないな、みんなで頑張らないといけないから君も一緒になって頑張っておいで」と言ってくれたような気がして、今日はこの場に立っております。

この沖縄は翁長が心の底から愛して、140万県民を本当に命がけで守ろうとした沖縄です。(日本政府は)県民の心に1ミリも寄り添おうとしない。申し訳ないけど、私は譲りたくはありません。いまデニーさんの話を聞いて、よかった、うちの人の心をデニーさんが継いでくれるんだと思ったら涙が止まりません。

残り1週間です。簡単には勝てない。それでも簡単には負けない。翁長がずっと言っていた、私たちウチナーンチュの心の中をすべてさらけ出してでも、マグマを噴き出させてでも、必ず勝利を勝ち取りましょう、みなさん。頑張りましょうね。ぬちかじり(命の限り)。ぬちかじりですよ。よろしくお願ひします。



故・翁長知事の妻 樹子さん

9月11日の街頭宣伝での翁長雄治さん(翁長知事の次男)の言葉…父は生前、「知事は保守と革新の違いをこえて、みんなのお父さんでなくてはならない」と言っていました。沖縄にとって一番大切な問題を避け続ける人が、お父さんであっていいのでしょうか…心に響く言葉ですね。